

# 第59回 新潟市緑化審議会

議案第1号

保存樹等の指定について(諮問)

令和7年11月25日(火) 13時30分～  
(新潟市役所本館 第2委員会室)

# 保存樹等とは

新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例 **第7条第1項**に規定

第7条 市長は、良好な緑の自然環境を確保し、かつ、美観風致を維持するため必要があると認める場合は、**市長が別に規則で定める基準**に該当する樹木又は樹木の集団（以下「樹木等」という。）を**審議会の意見をきいて**、保存樹又は保存樹林（以下「保存樹等」という。）として指定することができる。



保存樹207 ケヤキ  
(中央区 ホテルオークラ新潟)



保存樹林10 ケヤキ  
(東区 津島屋諏訪神社)



生垣3 ネズミモチ  
(西区五十嵐2の町)

表1: 保存樹等指定状況  
(R7年3月末時点)

種 別	指定状況	
保存樹	215本	
保存樹林 (300㎡以上)	14件	36, 133㎡
保存樹林 (生垣)	5件	259m

# 保存樹等の指定基準について

新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例施行規則**第3条**に規定

## 保存樹

次の①～⑤の一つに該当し、**健全**で、かつ、**樹容が美観上すぐれている**もの。

- ① 1.5mの高さにおける幹の周囲が1.2m以上であること。
- ② 高さが12m以上であること。
- ③ 株立ちした樹木で、高さが2.5m以上であること。
- ④ はんと性樹木で、枝葉の面積が20㎡以上であること。
- ⑤ 希少又は珍重価値が、特にすぐれていること。

## 保存樹林

次の①、②のうち一つに該当し、その集団に属する 樹木が**健全**で、かつ、その集団が**良好な生活環境を維持し、美観上すぐれている**もの。

- ① その集団が存する土地の面積が、300㎡以上であること
- ② 生垣をなす樹木の集団で、その生垣の長さが20m以上であること

# 保存樹等に対して市が行う支援

## 1.看板の設置



保存樹第332号  
(西蒲区巻甲)



## 2.保存樹等の保存に関し必要な経費を予算の範囲内で助成

### ・報償金の交付

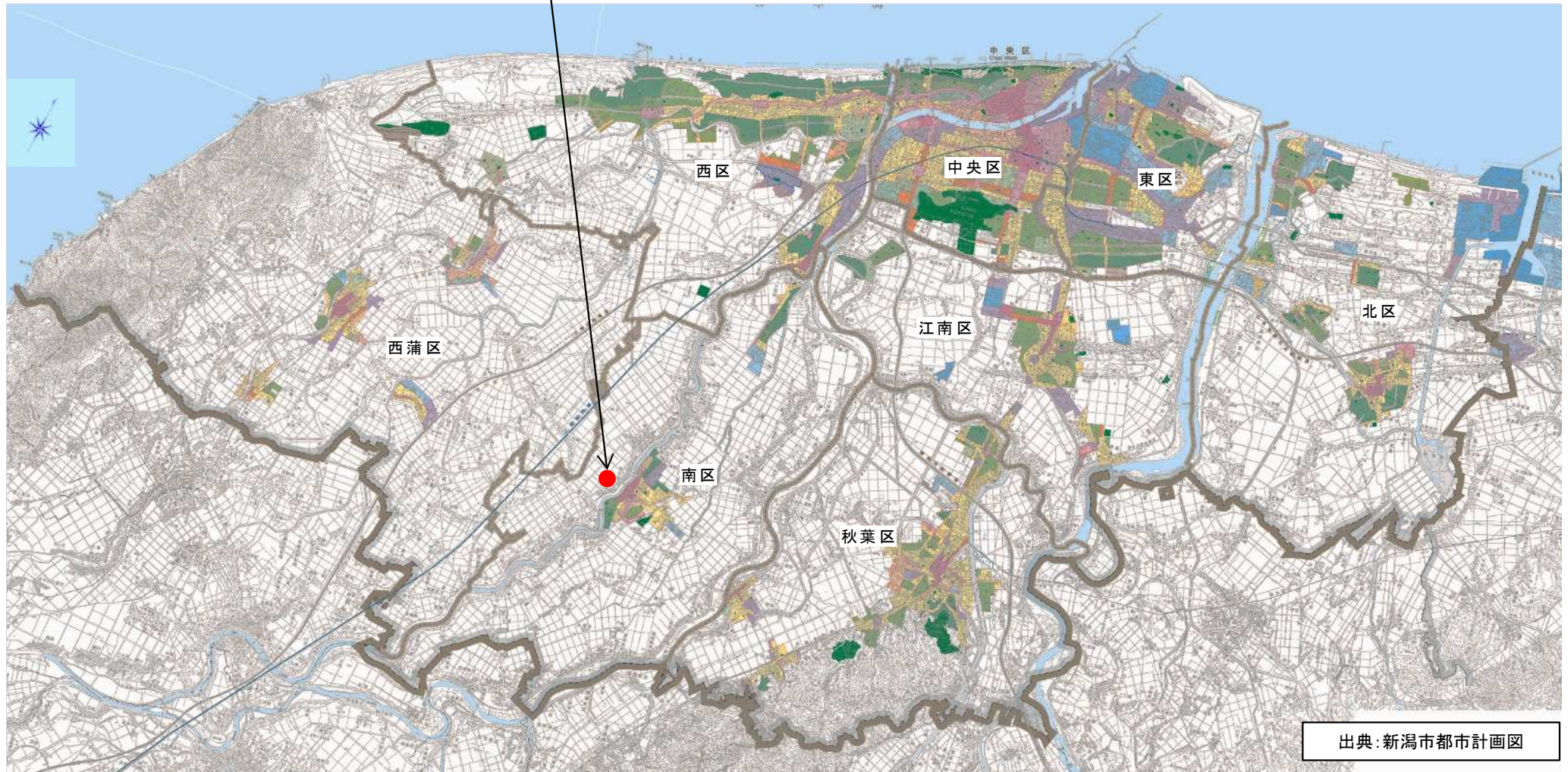
種 別	報償金の額(年額)
保存樹	5,000(円/本)
保存樹林(300㎡以上)	10(円/㎡)(上限100,000円)
保存樹林(生垣)	150(円/m)

### ・松くい虫の防除対策費用を補助(対象経費の2分の1以内)

種 別	松1本あたりの上限額
樹幹注入 (幹に薬剤を注入し、線虫の増殖を阻止する)	5,000(円/本)※薬効期間6年未満 15,000(円/本)※薬効期間6年以上
薬剤散布 (線虫を媒介するカミキリムシを駆除する)	5,000(円/本)
土壌灌注 (根から薬剤を吸収させ、線虫の増殖を阻止する)	5,000(円/本)



【南区西白根1384】  
申請樹木1・2 樹種：クロマツ



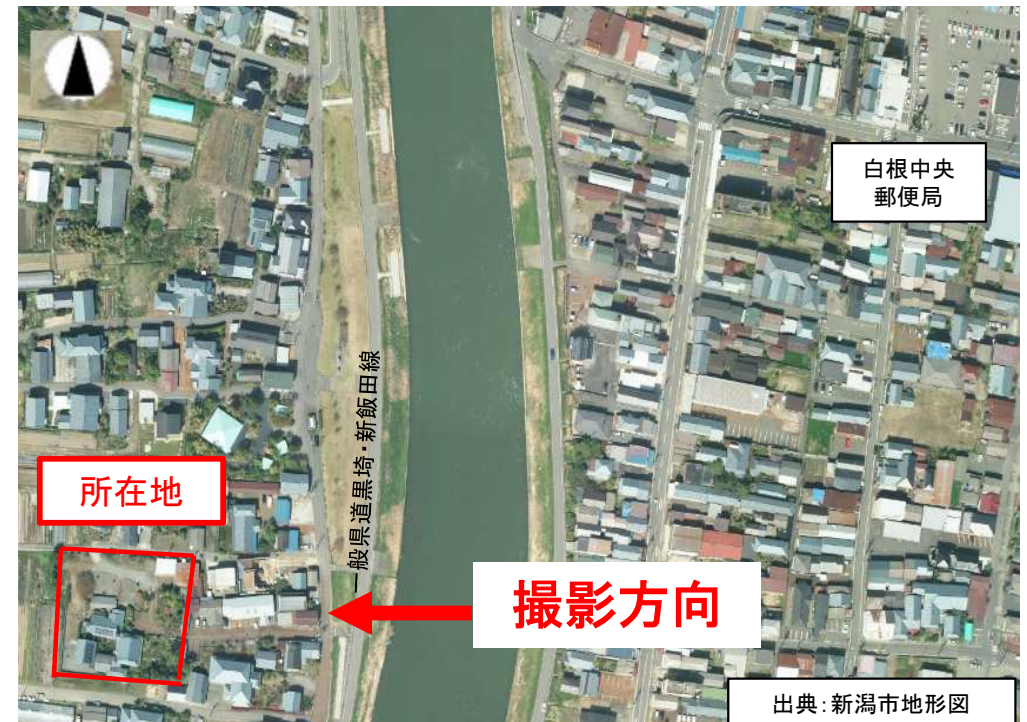


## 南区西白根にある住宅内のクロマツ

所在地周辺図



所在地航空写真





全景(撮影方向①)



## 【所有者からの聞き取り】

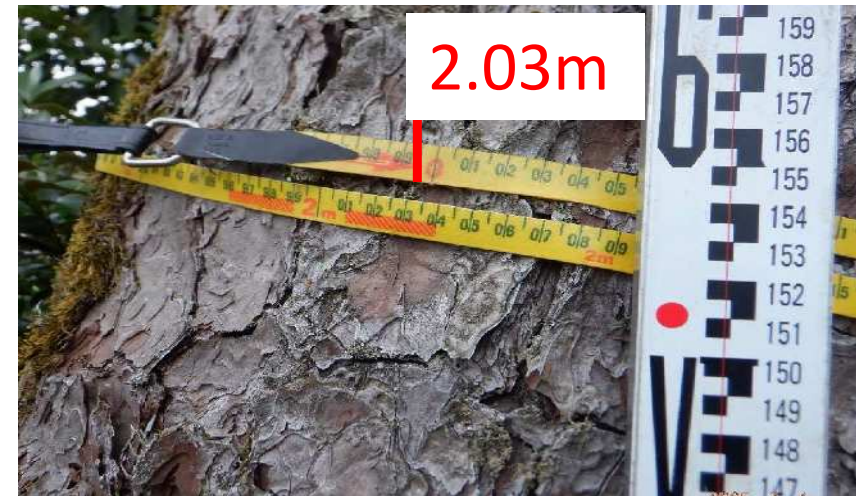
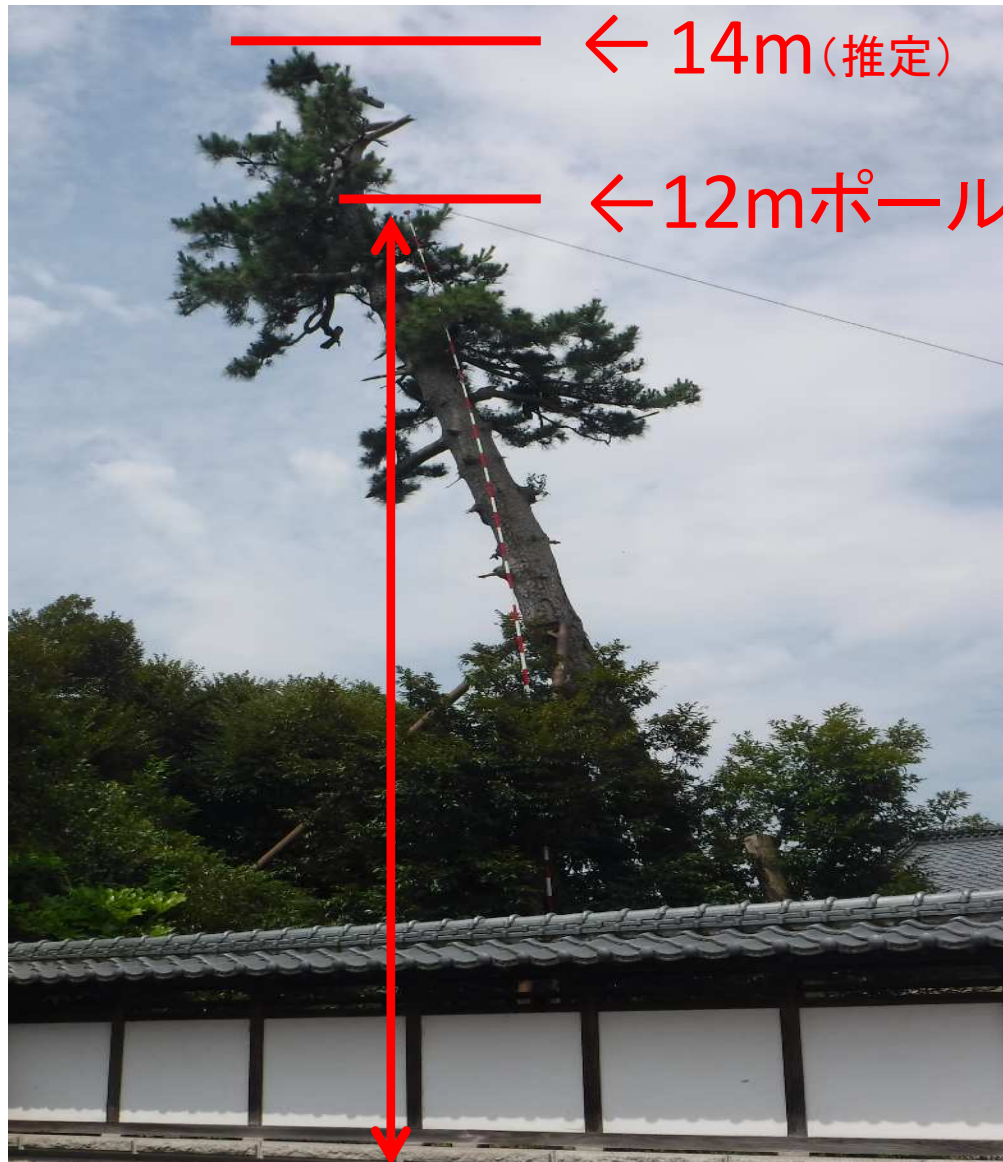
- ・古くからあるシンボルの樹木。
- ・庭師の見解では樹齢100年～200年くらい。



# 【申請樹木1】 樹高及び幹周り計測状況

議案第1号 保存樹等の指定について(諮問)

所在区	住所	樹種	樹高 ( m )	幹周 ( m )
南区	西白根1384	クロマツ	14	2.03





撮影方向②



撮影方向③





幹<下部>



樹冠(撮影方向②)



樹冠(撮影方向③)



根



幹<中間>





## 撮影方向①



### 【所有者からの聞き取り】

- ・庭は池泉回遊式庭園。
- ・庭に防空壕があり、地域の南区探検隊での訪問先になるなど伝統があるので、申請樹木もあわせて紹介したい。

## 撮影方向②



## (参考)防空壕入り口





全景(撮影方向①)

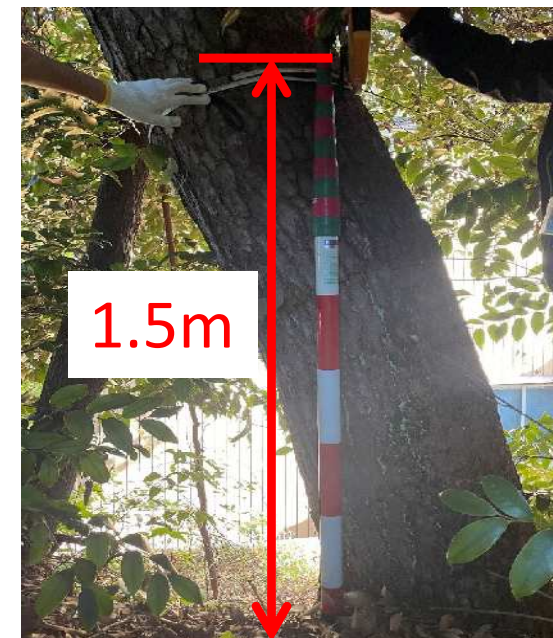




## 【申請樹木2】 樹高及び幹周り計測状況

議案第1号 保存樹等の指定について(諮問)

所在区	住所	樹種	樹高 ( m )	幹周 ( m )
南区	西白根1384	クロマツ	12.5	1.59



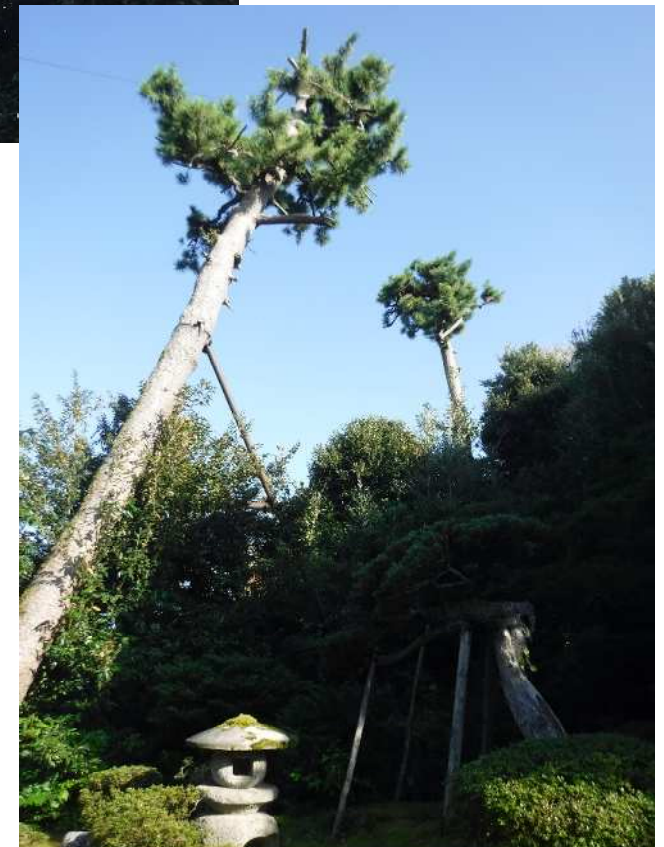
撮影方向②



撮影方向③



撮影方向①





樹冠(撮影方向④)



樹冠(撮影方向③)



樹冠(撮影方向①)



幹  
(南西)

# 議案第1号 保存樹等の指定について(諮問)

## 【申請樹木1・2】

○幹周り及び高さにおいて指定基準を満たす樹木であることから、「新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例」第7条に基づき、今回申請のあった樹木を保存樹に指定することについて諮問します。

### 【保存樹の指定基準】

新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例施行規則第3条に規定

次の①～⑤の一つに該当し、健全で、かつ、樹容が美観上すぐれているもの

- ① 1.5mの高さにおける幹の周囲が1.2m以上であること
- ② 高さが12m以上であること
- ③ 株立ちした樹木で、高さが2.5m以上であること
- ④ はんと性樹木で、枝葉の面積が20m<sup>2</sup>以上であること
- ⑤ 希少又は珍重価値が、特にすぐれていること

申請樹木1	申請樹木2
○(2.03m)	○(1.59m)
○(14m)	○(12.5m)



<参 考>

現在指定している保存樹  
(クロマツ)

# 指定番号37(中央区上近江)

樹高15.0m 幹周2.8m

- 指定年月日(昭和50年11月13日)



- 現在(令和7年11月時点)





# 指定番号39(中央区女池)

樹高8.0m 幹周2.1m

- 指定年月日(昭和50年11月13日)・ 現在(令和7年11月時点)



# 指定番号47(中央区山二ツ)

樹高15.0m 幹周3.1m

- 指定年月日(昭和50年11月13日)



- 現在(令和7年11月時点)





# 指定番号57(東区中野山)

樹高18.0m 幹周2.1m

- 指定年月日(昭和50年11月13日)



- 現在(令和7年11月時点)



# 指定番号65(東区山木戸)

樹高18.0m 幹周2.5m

- 指定年月日(昭和50年11月13日)



- 現在(令和7年11月時点)





# 指定番号92(中央区旭町通)

樹高16.0m 幹周2.0m

- 指定年月日(昭和51年12月1日)



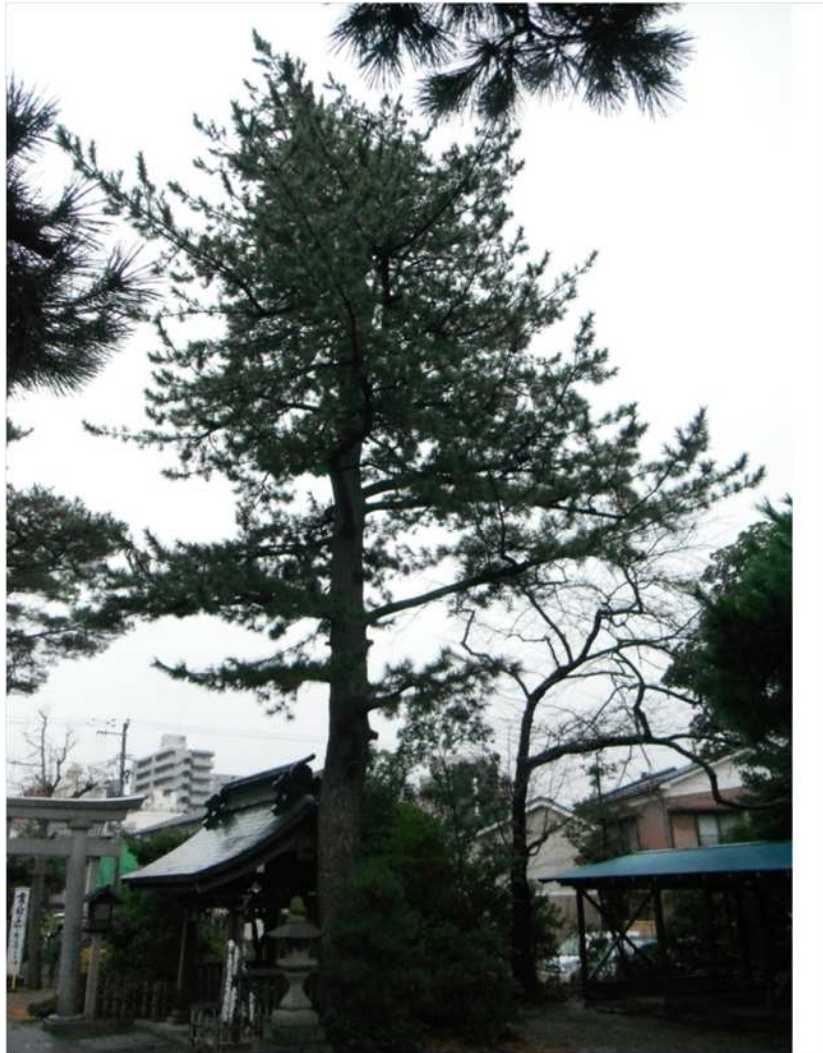
- 現在(令和7年10月時点)



# 指定番号94(中央区旭町通)

樹高18.0m 幹周1.7m

- 指定年月日(昭和51年12月1日)



- 現在(令和7年10月時点)





# 指定番号107(中央区姥ヶ山)

樹高18.0m 幹周2.0m

- 指定年月日(昭和51年12月1日)



- 現在(令和7年11月時点)



# 指定番号115(東区中野山)

樹高20.0m 幹周2.5m

- 指定年月日(昭和51年12月1日)



- 現在(令和7年11月時点)





# 指定番号215(中央区堀之内)

樹高10.0m 幹周1.5m

- 指定年月日(平成16年4月1日)



- 現在(令和7年11時点)



# <参考> 樹木診断結果

◆樹木診断判定日: 令和7年11月14日

※判定区分

A: 健全 B: 健全に近い

C: 要注意 D: 危険木

	申請樹木1	申請樹木2
健全度判定	<b>C 要注意</b> ※木槌による打診調査で空洞があり、「D危険木」に近い「C」判定である	<b>C 要注意</b> ※比較的健全な状態だが、傾斜があるため「C」判定である
理由及び補足	○23度傾斜している ○支柱の補修が必要 ○幹の空洞化が幹の下から半分 以上まで進んでいると考えられる ○空洞が大きく、松くい虫防除対策 を実施しても効果が見込めない ○葉や枝の樹勢は問題ない	○23度傾斜している ○隣地への影響を考慮し、剪定 している部分がある
	○枝張りが少ない ○神社仏閣以外にある松で、この高さがある樹木はめずらしい	